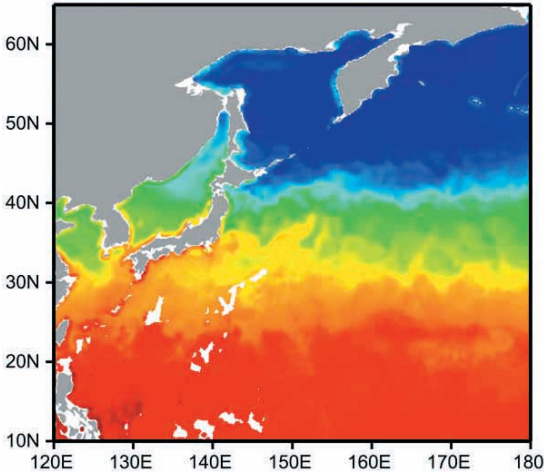


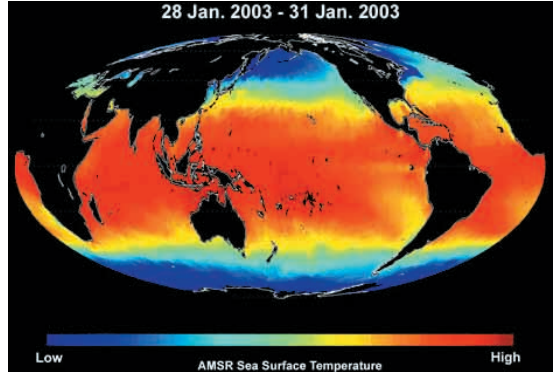


掲載記事の写真の一部をフルカラーでご覧ください。〈編集部〉

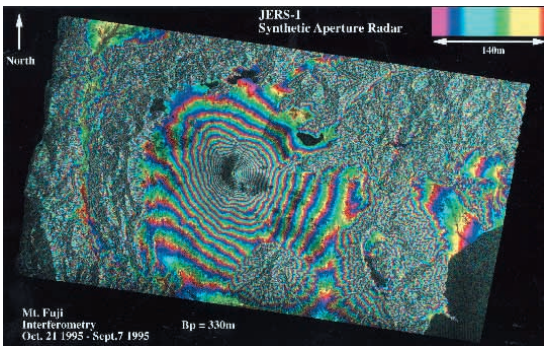
4 ページへ続く ➡



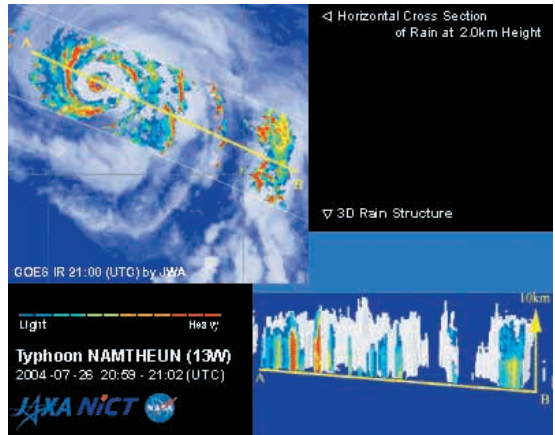
〈図1〉 AMSR-Eで観測した2002年6月2日～4日の平均海面水温(第4章) [資料提供: JAXA]



〈図2〉 AMSRで観測した全球海面水温分布(第4章) [資料提供: JAXA]



〈図5〉 JERS-1搭載のSARによる富士山のインターフェログラム(1フリンジ間隔は140 m, 第4章) [資料提供: JAXA]



〈図3〉 降雨レーダ(PR)による豪雨の観測例(第4章) [資料提供: JAXA]

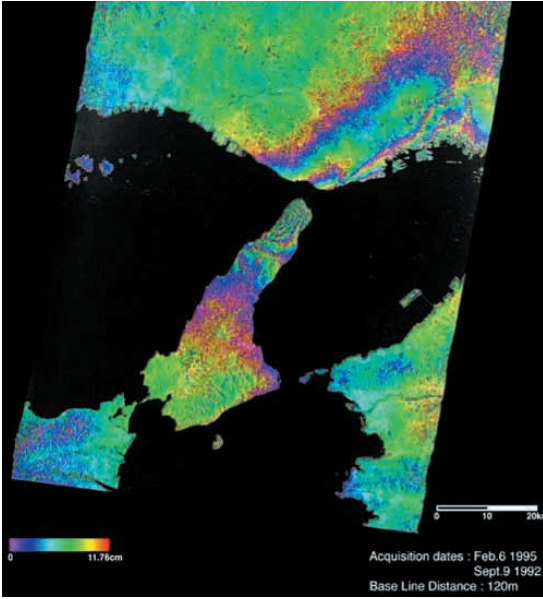


〈図4〉 SRTMによる北海道南部の画像(色によって高度の違いを表す, 第4章) [Copyright DLR2000]

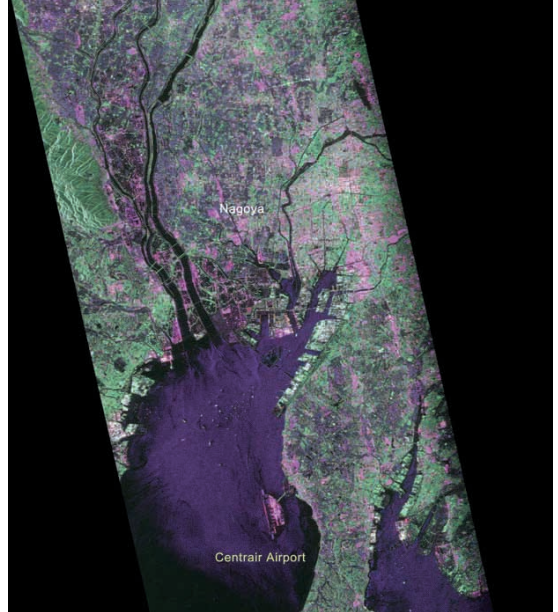




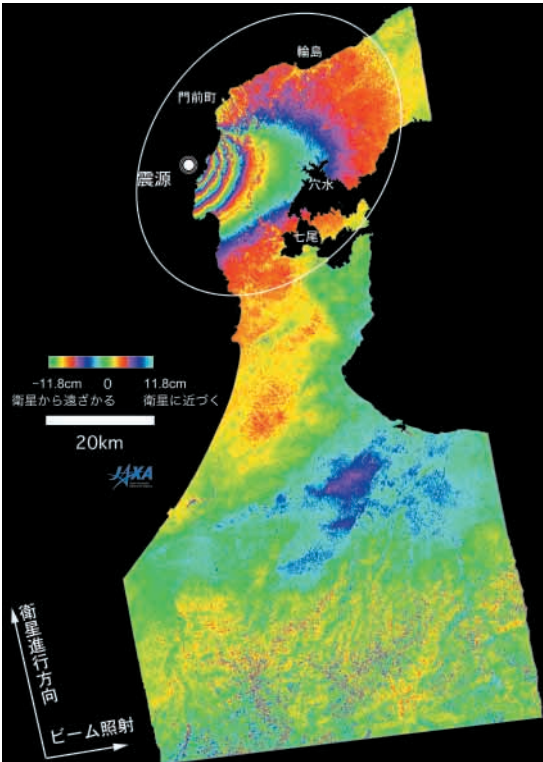
→1ページから続く



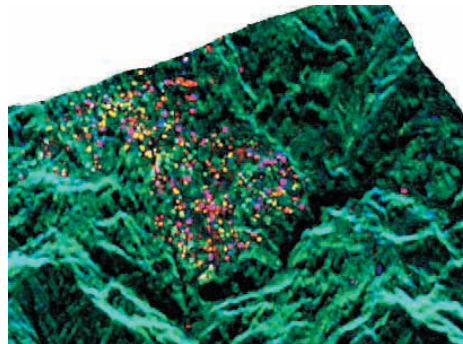
〈図6〉 JERS-1搭載の SAR で見た阪神淡路大震災(1フリンジ間隔は11.7 cm, 第4章) [資料提供: JAXA]



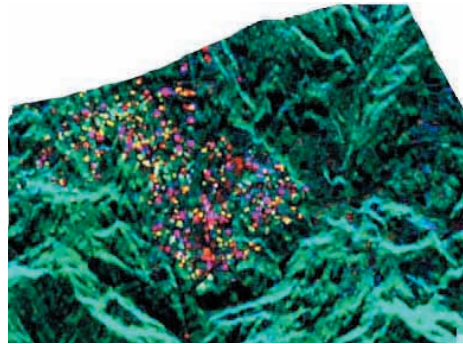
〈図8〉 PALSAR で見た名古屋周辺のパolarimetri画像(赤/緑/青はそれぞれHH/HV/VV成分を表す, 第4章) [資料提供: JAXA]



〈図7〉 PALSAR で見た能登半島地震(2007年3月25日)による地殻変動(第4章) [資料提供: JAXA]



(a)2004年10月26日



(b)2004年11月3日

〈図9〉 中越地震後の山古志村付近のXバンド・ポolarimetriリック SAR 画像(青/赤/緑はそれぞれ表面散乱/2回散乱/体積散乱を表す, 第4章) [資料提供: 山口芳雄様]

